

サービス評価結果報告書

中津市福祉部介護長寿課 あて

提出日: 令和 6年 4月 3日

サービス種別 (該当に○)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護				
	○	小規模多機能型居宅介護	○	介護予防小規模多機能型居宅介護	
	看護小規模多機能型居宅介護				
	(介護予防)認知症対応型共同生活介護				
事業所番号	4490300094				
事業所名	小規模多機能ホーム小祝				
法人名	株式会社リーフ				
代表者名	阿部優喜				
事業所所在地	(〒871-0078) 大分県中津市小祝 525 番地 277				
担当者名	佐藤真里子				
連絡先	電話	0979-23-7000		mail	koiwaisyoukibo@gmail.com
	FAX	0979-24-7007			

以下のとおり、資料を添えて提出します。

運営推進会議等での評価 実施日	令和 6年 3月 28日
-----------------	--------------

「※要提出」の書類を添付します。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護	
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙1) 自己評価・外部評価 評価表……………公表
小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)	
	・(別紙2-1) スタッフ個別評価……………事業所にて保管
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-2) 事業所自己評価……………公表
	・(別紙2-3) 地域からの評価……………事業所にて保管
<input checked="" type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-4) サービス評価総括表……………公表
看護小規模多機能型居宅介護	
	・(別紙3-1) 従業者等自己評価……………事業所にて保管
	・(別紙3-2) 事業所自己評価……………事業所にて保管
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙3-3) 運営推進会議における評価……………公表
(介護予防)認知症対応型共同生活介護	
<input type="checkbox"/> ※要提出	・(別紙2-2) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 公表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年1月15日(13:00~14:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	0人	0人	10人

前回の改善計画
送迎時に家族との会話の中から、ご本人の不安な気持ちやご家族様の意向の変化に気付けるようにコミュニケーションをとる。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用が間もないご利用者に関しては、認知症がある場合等は本人の気持ちをご家族様に代弁して頂く場合が多いので家族との会話の中から読み取ることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	7	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	9	0	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5	5	0	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	5	1	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

① ケアマネが情報収集したものを各自読み込み、不明な点や不足している要素があればミーティングで補っている。

② 担当者会議内でご家族様やご本人の意見を聴き取り必要なサービスが提供出来るようにプランを作成している。

③ ご本人の性格に合いそうな方と同席にして話しやすい環境をつくっている。また迎えの際にケアマネが同乗し安心感を持っていただき不安がないように言動の観察及び声掛けを行っている。

④ ご家族様とは見学の際より困っている事に焦点を当てたサービス内容や対応を説明している。また、十分に時間をとり話し合うことで不安を受け止め安心に繋げている。送迎時にご家族様との会話にも気を付けている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・施設見学から利用開始までが2~3日など短い時は情報量が少ない。また、認知症がある方は、本人からの聴き取りも難しい。
まだ感染対策が継続されており入院中の面会がモニター画面の時は、本人の全体像がつかめない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・利用開始前の情報は少ない事が多いため利用開始後にご本人の状態を観察しながら支援内容の追加、変更を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 1月15日 (13:00~14:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10	0人	0人	10人

前回の改善計画
自分の担当のご利用者の目標達成と一緒に関わらうように向き合う。

前回の改善計画に対する取組み結果
担当ご利用者様のプラン内容がいつでも分かるようにケアマネが書類を準備する事で目標と一緒に理解し関わるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	9	0	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	0	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	1	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8	0	0	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

① ケアマネの作成したアセスメントシートやプラン内容を職員間で共有することで理解できている。ご本人のゴールは、環境や本人の状態の変化にあわせて見直されている。

② ご本人の目標がご自身ではっきりとしている方とそうでない方があり、そうでない方は、情報やご家族様の意向を参考に考えている。

③ ご利用者の目標にあわせた関わりについてはユニット会議にて決定し共有し行っている。

④ 実践した内容は毎朝のミーティングで関り方が良かった場合も悪かった場合も共有し統一したケアに繋げている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① 目標が安定している利用者は支援内容に大きな違いがないため変化を見落とすことがないか不安がある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
ゆっくりとした変化に向き合いながら小さな気づきを多職種で共有しケアに繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 1月15日 (13:00~14:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	職員間での介護技術に差が出ない様にケアの統一を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	介護技術や認知症の方に対する適切な声掛けの学習を行い、補足として主任やリーダーが指導を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	6	2	0	10
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	4	0	0	10
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	8	0	0	10
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	4	0	0	10
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	6	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	アセスメントシートや家族、ご本人から聴くことで把握できている。また利用開始後に暮らしまとめシートにケアマネが情報の積み重ねを行い職員での共有を図っている。
②	日々の状態に応じて食事の形状・食器の変更や一部介助を行っている。体調に考慮し清拭やシャワー浴・機械浴の対応を来所時のバイタルチェックにて検討している。排泄は、自尊心を傷つけない事やご本人のペースにあわせた見守りや介助を行っている。
③	毎朝の申し送りや毎月の会議にて、気になる事は報告し、他職員の意見も併せてご本人の気持ちを思い図る様に努力している。
④	体調変化は看護師に報告し医療に繋げている。経過をみる必要がある場合は看護師の指示に従い観察し対応を行う。
⑤	即時的に対応できるように職員間の情報共有は口頭での確認や申し送りノートを利用している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	認知症などで自分から思いを伝えられない方に対してはご本人の言動から読み取っているが、本当にご本人の声なのかと思う事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご本人の思いを言動から読み取ろうとする際は、多くの職員の意見を取り入れてケアに繋げる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和6年 1月 15日 (13:00~14:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー 常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取組みましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	感染対策中は、ご家族様が地域との関わりを望むより遠慮される事が多いので施設内での交流を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域への関わりや交流よりも同敷地内のグループホームとの交流にて一緒に活動が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	8	0	0	10
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	9	0	0	10
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6	2	0	10
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	5	4	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	自宅の訪問等でご本人の生活は、確認する事ができている。また、送迎の際にご家族様との会話の中からも聴きとれている。
②	些細なことでも家族にお知らせし協力を得てご本人との関りを持って頂いている。また、地域のお弁当サービスやボランティアさんの関わりを継続している。
③	ご家族様と同居している利用者は、送迎時等にお聞きする機会がある。
④	ご利用者の現在の暮らしに必要な資源については把握している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	コロナ5類後の面会で新たに会いに来られて初めて関係性を知り把握できていない事もある。
③	独居生活の方はご本人の記憶がはっきりしていない事が多くご家族様は遠方でわからない事が多い。
④	民生委員に関しては個人情報の上からすべての把握は難しいので必要時には確認をしている。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者さまの状態は日々変化するのでこれまでの生活を大切にしながらも今の暮らしに寄りそう情報を把握する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年1月15日(13:00~14:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	0人	0人	10人

前回の改善計画	通いサービスの利用希望の方が多いので訪問サービスでも対応できる支援方法を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご利用者様の必要に応じて希望のサービスを提供出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	8	0	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	7	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	3	0	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①社会福祉法協議会のサポート支援や行政の配食サービス、有償ボランティアの活用で在宅生活の継続に繋がっている。また、訪問看護ステーションの支援にて健康面のサポートも行っている。 ②ご本人やご家族様の必要に合わせてサービスの種類、量を検討し提供している。 ③利用時に対応した職員が記録を残すことで小さな変化の把握を朝のミーティング時に共有出来ている。 ④送迎時の家族からの言葉や連絡ノートの記載事項にて身体不調があればサービスの変更を行っている。 通いを訪問に切り替え配食サービスも当日変更可能である。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
必要に応じて通いサービスを行っているが、同居家族が出勤後の場合は短時間でも転倒していたりすることがある。ご利用者の安全を家族と考えながら迎え時間の調整を行いたいのが早朝の迎えが難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
同じ時間帯にサービスの提供が重なると職員や配車の調整が難しい事がある。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 1月15日 (13:00 ~14:00)
6. 連携・協働	メンバー	常勤10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	10人	0人	10人

前回の改善計画	地域の感染状況に合わせた交流を試みる。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染状況が落ち着いていた8月・9月以降の行事では敬老の日のボランティアとの交流をもてた。また、外出行事も再開出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	4	4	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	2	3	3	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	6	1	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	8	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①各職種に応じて担当職員が報告をおこなっている。</p> <p>②地域の公民館会議には3か月に一度参加している。他事業所の推進会議が月一であり、出席し報告を行っている</p> <p>③地区のお祭り際には、地域の方の協力でお神輿が施設まで来てくださり道神楽ではたくさんのご利用者が参加する事が出来た。</p> <p>④コロナが5類になってから、ボランティアさんが行事に参加する事が再開された。地域の保育園園児さんの来訪も感染状況をみながらお願いしている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入することの
<ul style="list-style-type: none"> 登録者以外の高齢者の来訪は少ない。 再開したばかりの交流が年末にインフルエンザ等の感染症流行のため受け入れ中止となった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 感染対策を行ないながら積極的に地域行事の参加を考える。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 1 月 15 日 (13:00~14:00)
7. 運営	メンバー	常勤 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	9 人	1 人	0 人	10 人

前回の改善計画	地域の方が、気軽に相談できる施設になるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	気軽に来訪される方は、少ないが入りやすい様に地域の方との交流を再開した。

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	7	1	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	5	0	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	3	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	3	6	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①年に 2 回の面談の際に施設への希望や意見を出すタイミングがあり緊急に改善を希望する時は管理者会議にて相談出来ている。 ②施設に対する意見苦情があった時は苦情対応紙に記載し管理者や職員と話し合いを行い改善に向け検討している。 ③今年度より対面での運営推進会議の開催で、地域の方よりご意見を直接頂き運営に反映されている。 ④地域のイベントは運営推進会議の際に教えて頂き、参加できるように調整を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・感染症の流行により地域行事の参加を見合わせることもあったが、地域の方から紹介を頂いた行事への参加は出来る限り行った。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・感染状況を見ながら地域の方との交流のために週一体操の参加を計画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 1 月 15 日 (13:00 ~14:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	常勤 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	10 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画	職員が積極的に研修参加出来るように声掛けを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	職員の関心のある研修内容が少ないため積極的な参加ではない時もあるが zoom 対応の為ため気軽に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	2	3	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2	5	0	10
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	5	2	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	7	0	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①外部研修の案内は、職員に回覧し希望者は参加出来ている。Zoom 対応の研修も多く移動時間がなく参加できる研修が増えた。また、研修後は他職員に周知するため資料や報告書の作成を行っている。</p> <p>②資格習得のための研修は個人の希望に合わせて対応している。</p> <p>③地域の会議には、管理者や担当者が参加しており内容は職員に報告されている。</p> <p>④ユニット会議での勉強会やヒヤリハット・事故報告書を基に意見交換し危険回避に向けて検討している。その結果改善が必要な時は即座に対応出来ている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 研修の参加は出来ているが、個人の希望に合わせた内容の研修が有料であると参加するのを諦めることがある。 同じ内容のヒヤリハット報告書が忘れた頃に出る事があるため十分な防止対策が出来ていないと思われる。 	

次回までの具体的な改善計事故画	(200 字以内)
ヒヤリハット報告書の中で落葉 (服薬介助の際に薬を床に落としたことに気付かずに後日落ちた薬を発見する) に関する事例が目立ったため、服薬方法の再検討を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6 年 1 月 15 日 (13:00~14:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	常勤 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	0 人	0 人	10 人

前回の改善計画	成年後見制度についてはいつでも活用出来るように研修を継続する。
前回の改善計画に対する取組み結果	社協の研修に参加する機会があり、また活用される利用者もおられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	6	4	0	0	10
② 虐待は行われていない	6	4	0	0	10
③ プライバシーが守られている	5	5	0	0	10
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	4	1	3	2	10
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	6	4	0	0	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①身体拘束防止委員会を毎月の会議で開いており不適切なケアがないようにその都度職員で話し合いを行っている。</p> <p>②虐待防止に敏感となる様に勉強会や事例に対する話し合いを行っている。</p> <p>③介護度が高いご利用者程自分の意思を伝えることが困難であるため、自分達に置き換えて排泄介助や身体介助の際にプライバシーに関しては十分に配慮している。</p> <p>④この制度を利用している方が 1 名おられるため勉強会にて制度の理解を深めた。</p> <p>⑤重要事項説明書にて内容説明を行いマニュアルに沿って管理出来ている。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>現在、成年後見制度を活用されている方が 1 名いる、伝達周知が出来たと考えていたが理解していない事が分かった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>成年後見制度について再度研修し理解を深める。</p>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 令和5年度(2024年3月)

法人名	株式会社リーフ	代表者	阿部 優喜	法人・事業所の特徴	「小祝」と名称にあるように地域との関わりを大切に、運営推進会議を通じて情報を収集し、地元行事への参加を支援することで、利用者の社会生活の継続に努めています。一日でも長く自宅で過ごすため、運動機能向上体操を実施し、毎月の体力測定により、評価に繋がっています。
事業所名	小規模多機能ホーム小祝	管理者	佐藤真里子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	欠席	5人	0人	1人	1人	0人	4人	0人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員の評価をとりまとめた事業所自己評価を振り返り課題を把握する。ご利用者に寄りそったサービスに繋げる。	毎月の小規模会議で個別にサービス内容を検討し意見交換を行う。また、技術指導も含めた勉強会では職員がそれぞれ研修に努めている。	書類を拝見すると職員さんの頑張りは理解できましたが、実際の所は良く分かりません。施設内に入ることが無かったため。	事業所評価を再度検討しご利用者と家族に寄り添いながら支援を行い在宅生活の継続に繋げる。
B. 事業所のしつらえ・環境	地域の方が立ち寄りやすい施設に戻せるようにイベント等の企画、再開をおこなう。	ご利用者と花を植えて来所の際には水やり等気にかけて下さる。玄関前の掲示版に再開したイベント情報のご案内を行っている。	掲示板の利用にて地域の方の立ち寄りを勧められているようですが、以前の様に気軽にはできないですね。	立ち寄りやすい施設を目指すための工夫を考えイベントの参加のお知らせを行う。
C. 事業所と地域のかかわり	サロンや週一体操での健康教室を再開し地域の健康増進に努める。	週一体操の参加は職員だけでしたが、新しい体操を一緒に行い地域の方との交流が出来ました。	体操の参加は、地域の交流ができてよいですね。これからもたくさん参加して欲しいです。	地域の健康体操に参加出来るように調整し、その際は、脳トレや体操を一緒に行い健康増進に努めたい。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域でのイベントにはご利用者と共に参加し交流に繋げる。	お神楽の参加は、ご利用者様がとても喜ばれ笑顔がみられました。地域の会議に参加して利用者様に関係のある事は伝達できた。	地域のイベントが再開されましたが積極的な参加は難しい時期もあるでしょう。	散歩や外出の機会を増やし地域との関わりの手助けを行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議のメンバーを充実させる。地域の高齢者の見守り等の協力を行い地域での活動の再開を図る。	民生委員は3名になり会議参加にて地域の状況や施設の運営状況をお知らせする事ができ少し理解がすすんだと感じました。	各地区の民生委員の方も推進会議に参加しています。地域の高齢者の方で相談や支援が必要な方がおられたら繋げていきたい。	推進会議メンバーの方のご意見を大切にして地域の困りごと等に関わりたい。
F. 事業所の防災・災害対策	新年度は、地域の方や防災士さんの協力を得て防災訓練を行いたい。	事業所の防災計画を会議で説明する事が出来た。また、防災アドバイザーの協力を得て実情にあった訓練を行い振り返りも出来た。	避難訓練には参加してないが何かあれば協力したいです。	地域と共に防災訓練を行なえる様にする。